

NEWS RELEASE

2019.5.16

新作とドローイングを含む約 13 点を展示

水野里奈「思わず、たち止まざるをえない。」

2019年7月12日(金)から開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、鮮やかな色彩や緻密な描写、大胆な画面構成などが国内外から高い評価を得ている注目の若手アーティスト 水野里奈の展覧会「思わず、たち止まざるをえない。」を2019年7月12日(金)から7月28日(日)まで開催致します。

水野の作品は、中東の細密画の装飾性・伊藤若冲の水墨画における筆致の要素・キャンバス地そのもの3点を重要視し、それぞれが互いに生かす事を心がけ、画面空間を重層的(レイヤー)に置き換え構成されています。会場では約16mの壁の中央に作品を設置し、その余白には水野が作品と空間とを調整しながらインスタレーションのようにドローイングを行います。

本展覧会でしか見られない壁一面に広がる新作は、水野が目指す『見ても見ざる事のできない』絵画として、鑑賞者に大きな驚きを与える注目の作品となります。

|| 展覧会概要 ||

展覧会名：水野里奈「思わず、たち止まざるをえない。」

会 期：2019年7月12日(金) - 7月28日(日) [17日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

主 催：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

協 力：ミヅマアートギャラリー

U R L：<http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

左：「山脈の中の御屋敷」2019年 キャンバスに油彩 162×130cm

右：「FLAVOR」2016年 キャンバスに油彩、ボールペン 181.8×227.3cm

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

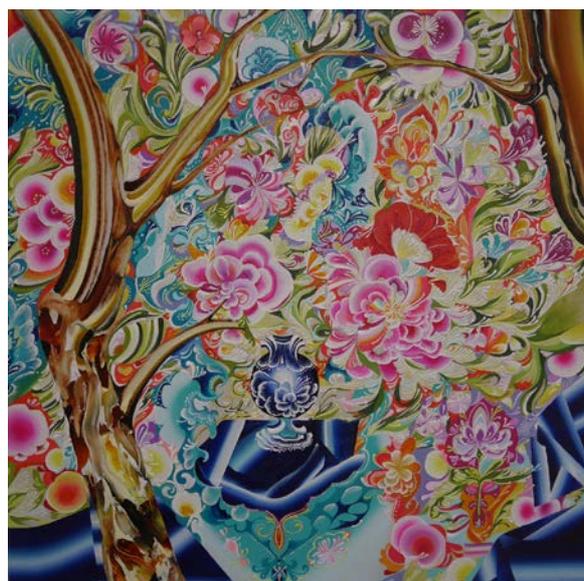
【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

|| 作家コメント ||

先を歩くはずだったのに、思わず立ち止まって絵画を見てしまう。
引き返して、近くで、遠くで、全体と部分を見渡してしまう。
その場を去るのが後ろ髪を引かれるような、そんな作品が出来たらいい。

中東の細密画の装飾性・伊藤若冲の水墨画における筆致の要素・キャンバス地そのもの3点を重要視し、
それぞれ互いに生かす事を心がけ、画面空間を重層的（レイヤー）に置き換えて構成しています。

作者本人でさえ驚くような作品であれば、観覧者からはもっと大きな驚き以上の何かが
生まれるのではないかと期待し、「見ても見きる事のできない」絵画を目指しています。



上：「SCENT」2016年 キャンバスに油彩、ボールペン 181.8×227.3cm

下：「おいしい花」2019年 キャンバスに油彩 53×53cm

|| プロフィール ||

水野 里奈

- 1989 愛知県生まれ
- 2010 Fine Art Painting、University of Brighton (ブライトン大学) イギリス、留学
- 2012 名古屋芸術大学 美術学部 洋画2コース 卒業
- 2014 多摩美術大学 大学院美術研究科 修士課程 絵画専攻 油画領域 修了

[個展]

- 2018 「水の結びめ」ギャラリー桜林 (常陸国出雲大社)、茨城
- 2018 「入れ子状の繋がり- nested structure -」六本木ヒルズA/Dギャラリー、東京
- 2017 「A R K O 2017 水野里奈」大原美術館、岡山
- 2016 「絵画とドローイングの境界線」第一生命ギャラリー、東京
- 2015 「入れ子状の蜃気楼」taimatz、東京
- 2014 「庭にはびこる」丸ビル 7F ロビー、東京
- 2013 「Dazzle Painting」taimatz、東京
- 2012 「視界に移り住むとき」H.P.FRANCE WINDOW GALLERY MARUNOUCHI、東京
- 2012 「水野里奈 個展」taimatz、東京

[グループ展]

- 2019 「Eyes & Curiosity—Flowers in the Field」Mizuma Gallery、シンガポール
- 2017 「片山正道の百科全書 Life is hard...Let's go shopping.」東京オペラシティアートギャラリー、東京
- 2016 「Summer Showcase 2016 Nagoya」ギャルリ焰、愛知
- 2016 「アーツチャレンジ 2016」愛知芸術文化センター、愛知
- 2015 「VOCA 展 2015 現代美術の展望 — 新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京
- 2015 「豊穡なるもの—現代美術 in 豊川」豊川市桜ヶ丘ミュージアム、愛知
- 2014 「アートアワードトーキョー丸の内 2014」行幸地下ギャラリー、東京
- 2014 「3331 Art Fair Various Collectors' Prizes」3331 アーツ千代田、東京
- 2014 「東京五美術大学連合卒業・修了制作展 2014」国立新美術館、東京
- 2013 「あいちトリエンナーレ 2013 揺れる大地 — われわれはどこに立っているのか：場所、記憶、そして復活」ARTISAN ビル、愛知
- 2012 「やねうらの休日」桃の館 2F スペース、愛知
- 2012 「アートアワードトーキョー丸の内 2012」行幸地下ギャラリー、東京
- 2011 「neWs」アートラボあいち、愛知

[受賞]

- 2015 第30回ホルベインスカラシップ奨学生
- 2015 奨励賞 (VOCA 展 2015)
- 2014 三菱地所賞 (アートアワードトーキョー丸の内 2014 内)
- 2014 若松友治賞 (3331 Art Fair Various Collectors' Prizes)
- 2012 アッシュ・ペー・フランス賞 (アートアワードトーキョー丸の内 2012 内)
- 2012 名古屋芸術大学卒業制作優秀賞・ブライトン大学賞1等賞・学部長賞

[パブリックコレクション]

- 大和プレス
- 三菱地所
- 第一生命保険株式会社
- ジャピゴッツィコレクション
- 大原美術館
- 倉敷中央病院
- 常陸国出雲大社